

I 平成21年度試験研究課題

基本方向	大 課 題	中 課 題	小 課 題	期間	担 当	
I 森林の 多面的 機能の 発揮を 図る技 術開発	森林の地球環境保 全機能の解明と高 度発揮技術の開発	地球環境保全機能 の向上を図る森林 管理技術の開発	・森林吸収源インベントリ情報整備事業 (林野庁委託課題)	18-22	資源解析科, 森林環境部主 任研究員, 保健機能科, 流 域保全科, 森林保護部主任 研究員, 病虫科, 鳥獣科, 道南支場, 道東支場, 道北 支場	
			・海岸林造成困難地の現況把握と要因の解明	19-21	防災林科	
	森林の公益的機能 の定量化による機 能向上技術の開発	気象災害の防止を 図る森林管理技術 の開発		・流木のリサイクルに向けたシステム提案 (代表機関 林産試験場との共同研究)	19-21	道南支場, 防災林科, 流域 保全科
				・樹木根系を利用した道路のり面の崩壊防止技術の開発 (北海道技術コンサルタントとの共同研究)	20-22	防災林科
				・造林未済地の把握技術及び天然更新を利用した森林化 技術の開発 (酪農学園大他との共同研究)	21-23	防災林科, 資源解析科
				・冬期交通網確保のための防雪林造成管理技術の改善	21-23	防災林科
				・森林の気象災害リスク予測モデルの開発	21-23	防災林科
	水土保全に配慮し た森林流域管理技 術の高度化	流域生態系に配慮 した森林管理技術 の開発	・北海道産サケ野生集団の評価と流域生態系の動植物に 及ぼす影響の解明 (代表機関 水産孵化場との共同研 究)	21-23	流域保全科, 企画課	
	誰もが快適に森林 とふれあうための 技術の開発	森林とのふれあい を支援する技術の 開発		・協働による農村未利用地のみどり環境づくり・景観回 復指針の開発	19-21	保健機能科, 流域保全科, 資源解析科
				・知的障がい者施設での実践による『森遊びプログラム』 の普及・改善と森林活動によるリラクゼーション効果 の検証 (三菱財団の助成研究)	20-21	森林環境部主任研究員
II 森林の 生物多 様性の 保全を 図る技 術開発	生物多様性の評価 手法と生物多様性 を確保する森林管 理技術の開発	森林の生物多様性 の保全・回復を図 る森林管理技術の 開発	・外来種ニセアカシアの管理技術の開発 (北海道工業大学との共同研究)	20-22	防災林科, 保健機能科, 育 林科, 資源解析科	
			・北海道生物多様性保全モニタリングに関する研究 (代表機関 環境科学研究センターとの共同研究)	20-22	林業経営部主任研究員, 鳥 獣科, 経営科, 育林科	
			・北海道の外来・在来樹木昆虫の地球温暖化に伴う拡大 予測に関する基礎研究 (日本学術振興会科学研究費補助金)	20-22	森林保護部主任研究員	
	野生生物の生息・ 生育環境に配慮し た森林管理技術の 開発			・ヒグマとのあつれき回避のための研究ーヒグマ出没ハ ザードマップ作成に関する研究ー (代表機関 環境科学研究センターとの共同研究)	20-22	資源解析科, 企画課, 防災 林科, 道南支場
				・クマゲラの採餌環境管理手法の開発と簡易センサス手 法の検討	20-22	鳥獣科
				・生態系管理のためのエゾシカによる自然植生への影響 把握と評価手法の確立	21-23	鳥獣科, 森林保護部長, 道 南支場
	森林病虫害や野生 鳥獣などによる被 害の回避・防除技 術の開発	病虫害による被害 の回避・防除技術 の開発		・トドマツ人工林における根株腐朽病害の実態把握およ び被害回避法の開発	19-21	病虫科, 森林保護部主任研 究員
				・ハイリスク港指定解除に向けたマイマイガ密度管理手 法の開発 (代表機関 森林総合研究所 農水省実用技 術開発事業)	20-22	森林保護部主任研究員, 病 虫科
				・地域特性に応じた森林獣害対策の確立	20-22	鳥獣科

基本方向	大 課 題	中 課 題	小 課 題	期間	担 当
Ⅲ 林業の健全な発展を図る技術開発	持続的な森林経営を図る技術の開発	持続的な森林経営システムの開発	・地球温暖化と生産構造の変化に対応できる北海道農林業の構築	21-25	林業経営部主任研究員，経営科，育林科，育種科
			・道内カラマツ資源の循環利用促進のための林業システムの開発(代表機関 森林総合研究所他との共同研究)	19-22	林業経営部主任研究員，育林科，育種科，道北支場，道東支場
	・林業再生モデル事業（林業木材課からの依頼課題）		19-21	育林科，経営科	
	・高性能林業機械を活用した風倒被害木処理システムの開発（代表機関 森林総合研究所 農水省実用技術開発事業）		20-22	林業経営部長，資源解析科	
		地域における森林資源の高度利用を図る技術の開発	・木質バイオマス資源活用促進事業－林地残材の効率的な集荷システムづくりモデル事業－ （林業木材課からの依頼課題）	20-21	経営科
	情報技術を活用した森林管理技術の高度化	森林資源の効率的な把握・管理技術の開発	・デジタル航空カメラ「UCD」による二セアカシア等の河畔林情報取得研究 （株）シン技術コンサルとの共同研究）	21	資源解析科
	森林資源の質の向上と充実を図る技術の開発	天然林の育成技術の開発	・コスト低減に配慮したブナ林の再生技術の高度化	21-23	道南支場
			・アオダモ植栽実績の把握と植栽技術の改善	21-22	道東支場
			・寒冷多雪地におけるハリギリ等の保育技術の向上	19-21	道北支場
		人工林の育成技術の開発	・間伐が必要な人工林の簡易判定方法の現地実証調査	21	育林科，普及指導員室
			・カラマツ伐期延長促進事業	21-22	育林科
	・グイマツ雑種F1人工林施業に関する実態調査	21-22	普及指導員室		
	・広葉樹林化のための更新予測および誘導技術の開発 （代表機関 森林総合研究所との共同研究）	19-23	防災林科，育林科，鳥獣科，流域保全科，道南支場		
	林業の低コスト化と生産性の向上を図る技術の開発	林業の低コスト化を図る技術開発	・低コスト化のための人工林施業システムの確立	19-21	育林科，育種科，道東支場
			・カラマツ類を用いた短伐期・低コスト林業システムの開発	21-25	林業経営部主任研究員
		環境負荷の小さい低コスト機械作業システムの開発	・育林作業システム実用化実証調査 （林業木材課からの依頼課題）	18-20	経営科
			・低コスト作業システム構築事業のための実証試験 （民間からの委託研究）	19-21	経営科，資源解析科，普及指導員
・低コスト育林高度化事業（民間からの委託研究）	20-22	経営科			
新たな品種開発に向けた林木育種技術の高度化	優良遺伝資源の短期増殖技術の開発	・グイマツ雑種F1ブランド苗生産のための採種圃の維持管理技術の体系化	19-21	育種科，道北支場	
		・針葉樹雑種苗木の分子識別と起源推定（代表機関 森林総合研究所 日本学術振興会科 学研究費補助金）	19-21	道北支場	
Ⅳ 身近なみどり環境の充実や緑化樹関連産業の振興を図る技術開発	北海道の風土に適した新品種や生産技術の開発	先端技術を活用した緑化樹生産技術の開発	・芳香成分を有する樹木の機能性評価及び効率的な苗木生産技術の開発（株）レクシアとの共同開発）	21-25	生産技術科，森林環境部主任研究員，保健機能科
			・木本性植物の香りのブランド化に関する研究 （東京農大との共同研究）	21	生産技術科，森林環境部主任研究員
			・ヤナギ超短伐期栽培に向けた苗木生産技術の開発	21	管理技術科
	北国の環境に適した緑化技術や維持管理技術の開発	自然環境や都市環境に適した緑化技術の開発	・ササを活用した緑化工法の開発(民間からの委託研究)	21	管理技術科
			・生分解性ポット苗植栽による吹付け施工斜面緑化技術の改善	21	流域保全科，緑化樹センター主任研究員，管理技術科
			・改質木材を利用した育苗培土の開発 （代表機関 林産試験場他との共同研究）	20-22	管理技術科
			・石炭露天掘り跡地における樹林化技術の確立 （空知炭礦株式会社との共同研究）	20-24	緑化樹センター主任研究員，防災林科，流域保全科
	都市のみどり環境や緑化樹の維持管理技術の高度化	都市のみどり環境や緑化樹の維持管理技術の高度化	・雄花観察によるカンバ類の花粉飛散量予測手法の確立	18-21	林業経営部主任研究員，育林科
			・土壌凍結地域における植栽・維持管理技術の改良	17-21	道東支場，管理技術科
			・音響振動を用いた樹木水分および内部欠陥の非破壊・非侵襲測定法の開発（代表機関 広島大学 日本学術振興会科学研究費補助金）	19-21	生産技術科